

平成29年度事業報告(案)
平成29年度収入支出決算(案)
平成30年度収入支出補正予算(案)
平成31年度事業計画(案)
平成31年度収入支出予算(案)
会則の改定
名誉会員の推戴

平成29年度事業報告（案）

会 員	4 8 1 人
役 員	
会 長	1 人
副 会 長	4 人
理 事	2 5 人
監 事	3 人

I. 総 会

70周年記念及び第74回全国保健所長会総会

日 時：平成29年10月30日（月）

場 所：鹿児島県 ホテルウェルビューかごしま

1. 第63回全国保健所長会会長表彰式
2. 70周年記念特別表彰式（鹿児島県保健所功労者表彰含む）
3. 講演「地域保健の最近の動向」 正林 督章 厚生労働省健康局健康課課長
4. 報告事項
 - 1) 会務報告（藤井常務理事）
 - 2) 担当理事会報告
 - ①総務担当（藤井常務理事）
 - ②渉外担当（木脇副常務理事）
 - ③学術担当（内田常務理事）
 - ④研修担当（長岡理事）
 - ⑤広報担当（藤田常務理事）
 - 3) 委員会報告
 - ①地域保健の充実強化に関する委員会（中川委員長）
 - ②健康危機管理に関する委員会（前田委員長）
 - ③公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清古委員長）
 - ④70周年記念誌編集委員会（倉橋委員長）
5. 議事
 - 1) 平成28年度事業報告及び収入支出決算報告および監査報告
藤井総務担当常務理事より説明、石原監事より監査報告があり原案どおり承認された。
 - 2) 平成29年度収入支出補正予算（案）について
藤井総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。
 - 3) 平成30年度事業計画（案）及び収入支出予算（案）について
藤井総務担当常務理事より説明があり、原案どおり承認された。
 - 4) 役員改選について
小松推薦委員会委員長より説明があり、原案通り承認された。
6. 名誉会員推戴
相田 一郎（元北海道岩見沢保健所長）、廣田 洋子（元北海道千歳保健所長）
竹之内 直人（元愛媛県八幡浜保健所長）
7. 厚生労働省説明 大西 友弘 医薬生活衛生局生活衛生・食品安全企画課課長

8. 記念講演：「公衆衛生における医師の役割」 鈴木 康裕 厚生労働省医務技監

9. 記念シンポジウム：

テーマ「地域保健における保健所の役割」

座長：宇田 英典（鹿児島県伊集院保健所）

西 宣行（鹿児島県加世田兼指宿保健所）

シンポジスト

- ・70年間の歩み 宇田 英典（鹿児島県伊集院保健所）
- ・専門医育成 清古 愛弓（台東区台東保健所）
- ・精神保健 中原 由美（福岡県粕屋保健所）
- ・地域包括ケア 中本 稔（島根県県央保健所）
- ・災害対策 木脇 弘二（熊本県八代保健所）
- ・感染症対策 中里 栄介（佐賀県唐津保健所）

II. 理事会

1. 第1回理事会・・・平成29年度役員（別紙1）

日 時：平成29年5月17日（水）

場 所：東京都台東区台東保健所

（1）報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（荒田常務理事・新家常務理事・内田常務理事・永野務理事・藤田常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中川委員長）

健康危機管理に関する委員会（前田委員長）

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清古委員長）

（2）議 題

1) 今期の全国保健所長会の体制および運営について

2) 平成28年度事業報告（案）について

3) 平成28年度収入支出決算（案）について

4) 平成30年度要望書について

5) 第74回全国保健所長会総会の運営および準備状況について

すべて原案どおり承認された。

2. 第2回理事会

日 時：平成29年8月17日（木）

場 所：東京都台東区役所

（1）報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（藤井常務理事・新家常務理事・内田常務理事・永野常務理事・藤田常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中川委員長）

健康危機管理に関する委員会（前田委員長）

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清古委員長）

第63回全国保健所長会会長表彰選考委員会（藤井総務常務理事）

70周年特別表彰選考委員会（藤井総務常務理事）
会長等選出に係る推薦委員会（小松推薦委員会委員長）
70周年記念誌作成委員会（倉橋委員長）

(2) 議 題

- 1) 平成28年度事業報告（案）及び平成28年度収入支出決算（案）について
- 2) 平成29年度補正予算（案）について
- 3) 平成30年度事業計画（案）及び平成30年度収入支出予算（案）について
- 4) 第74回全国保健所長会総会開催要領（案）について
- 5) 都道府県等保健所功労者表彰について
- 6) 名誉会員の推薦について
- 7) 70周年記念事業について

すべて原案どおり承認された。

3. 第3回理事会

日 時：平成30年2月9日（金）

場 所：東京都台東区台東保健所

(1) 報告事項

総務・渉外・学術・研修・広報担当報告

（藤井常務理事・新家常務理事・内田常務理事・永野常務理事・藤田常務理事）

委員会報告

地域保健の充実強化に関する委員会（中原委員長）

健康危機管理に関する委員会（前田委員長）

公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（清古委員長）

(2) 議 題

- 1) 平成31年度保健所行政の施策及び予算に関する要望書（案）作成について
- 2) 第75回全国保健所長会総会の運営について
- 3) 平成29年度決算見込みについて
- 4) 指定都市部会からの要望に対する対応
- 5) 総会における代理出席に取扱いについて
- 6) 名誉会員の取り扱いについて
- 7) 公衆衛生医師募集用ちらしおよび動画の作成と活用について

すべて原案どおり承認された。

4. 担当理事会

(1) 総務担当報告

- 1) 会員数（保健所数）について

【全体】平成28年度：480か所 → 平成29年度：481か所（4月1日現在）

【内訳】都道府県：364→363か所（1減）指定都市：41→41か所（増減0）

中核市：47→48か所（1増）政令市：5→6か所（1減）

特別区：23か所（増減0）神奈川県：5→4、八戸市→中核市、茅ヶ崎市→政令市

- 2) 各担当理事会の所掌事務内容の一部修正

- 3) 平成28年度事業報告・収入支出決算案の作成

- 4) 平成29年度補正予算案の作成
- 5) 平成30年度事業計画案、平成29年度収入支出予算案の作成
- 6) 上記3)・4)・5)について、第73回総会に議案として提出し承認された
- 7) 第63回全国保健所長会会長表彰
会長表彰選考委員会を設置した。
選考委員会では、推薦のあった候補者から、木村 徳治（北海道北見保健所）ほか全53名を選定し第2回理事会に報告した。
- 8) 名誉会員の推戴
名誉会員選考委員会を設置した。
選考委員会では、相田 一郎（元北海道岩見沢保健所長）、廣田 洋子（元北海道千歳保健所長）、竹之内 直人（元愛媛県八幡浜保健所長）を候補者に選定し第2回理事会で承認された。
- 9) 会長及び監事候補者の推薦
会長及び監事候補の推薦委員会を設置した。推薦委員会では、会長候補者として山中朋子所長（青森県弘前保健所）、監事候補者として石原浩所長（文京区文京保健所）、廣畑弘所長（京都府南丹保健所）、森定一稔所長（高槻市保健所）を推薦することとし、第2回理事会に経過を報告した。
- 10) 全国保健所長会創立70周年記念事業の準備
- 11) その他
 - ・後援等依頼への対応（別紙2）

(2) 渉外担当報告

- 1) 平成30年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成
 - ①昨年度第3回理事会報告に基づく平成30年度「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の原案をもとに、渉外担当理事でたたき台を作成。
 - ②要望書のたたき台を全国の各保健所に意見照会を行い（平成29年3月31日～4月15日）、出された意見をもとに要望書案を作成。
 - ③全保健所からの意見を踏まえて要望書案を作成し、平成29年5月17日に開催された今年度第1回理事会で要望書案について説明。
 - ④理事会での意見を踏まえて、会長、副会長等に確認をとりながら要望書を作成。
今年度の重点要望としては、「公衆衛生医師の確保と社会医学系専門医の育成および活用」、「災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）の創設と受援体制の強化」、「国際感染症対策の推進に関する保健所機能の充実強化」、「地域共生社会にむけた保健所の取り組みの明確化と体制整備」、「受動喫煙対策の強化」の5点。
- 2) 日本医師会への協力要請
平成29年6月7日に、日本医師会会館に宇田会長等役員が日本医師会会長を訪問し、平成29年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」について、日本医師会の支援を要請。
- 3) 厚生労働省など関係機関への協力要請
平成29年6月8日に、宇田会長等役員が平成29年度国保健所長会「保健所行政の施策及

び予算に関する要望書」の中の要望事項に関連する各部局・課・室をそれぞれ訪問し、要望書の提出並びに説明や意見交換を実施。

4) 平成 29 年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の内容の周知全国の保健所及び都道府県庁に配布するとともに、全国保健所長会ホームページに要望書の全文を掲載するとともに公衆衛生情報に要望書の概要を掲載。

5) 平成 29 年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の成果検証厚生労働省担当各課、都道府県等の担当課、結核研究所、国立保健医療科学院等関係機関に問合せて要望事項の成果検証を行い、平成 30 年 2 月 9 日の理事会に報告した。

6) 平成 31 年度国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」の作成準備都道府県保健所長会への意見照会を平成 29 年 11 月 7 日から 12 月 11 日に行った。

7) 平成 31 年度全国保健所長会「保健所行政の施策及び予算に関する要望書」原案の作成平成 30 年 2 月 9 日の全国保健所長会理事会において、都道府県からの要望を踏まえて作成した素案を説明し、その後委員会及び研究班等に意見照会を行って原案を作成し、これについて都道府県保健所長会に意見照会を行った。今後はこれらの意見等を踏まえてさらに修正する予定となっている。さらにこれについて都道府県保健所長会に意見照会を行い原案の修正を行った。

(3) 学術担当報告

○平成 29 年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業

平成 29 年度の地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業は指定課題（1 公衆衛生に係る人材の確保・育成、2 地域包括ケアシステムと地域医療ビジョンの推進、3 精神保健福祉の推進、4 健康危機管理の推進、5 保健所機能の現状と課題、6 国際保健の推進、7 認知症対策、受動喫煙対策、依存症対策等）を設定して募集した。

昨年とほぼ同額の予算が確保され、以下の 9 事業を採択し、5 月 1 日にヒアリング（事業説明）、12 月 15 日に中間報告会、3 月 5 日に発表会が行われた。

①公衆衛生医師の確保・人材育成に関する調査及び実践事業

廣瀬 浩美（愛媛県宇和島保健所長）

【H23-25 宇田所長、H26-27 山本所長、H28 城所所長、H29-廣瀬所長】

②医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究

中本 稔（島根県県央保健所長）【H27-中本所長】

③精神障がい者を地域で支えるための保健所の役割に関する実践事業

中原 由美（福岡県粕屋保健所長）【新】

④広域災害時における公衆衛生支援体制 DHEAT の普及及び保健所における受援体制の検討事業

白井 千香（枚方市保健所長）【H27-28 高山所長、H29-白井所長】

⑤新興再興感染症対策等健康危機管理推進事業

中里 栄介（佐賀県唐津保健所長）【H27-中里所長】

⑥薬剤耐性（AMR）対策等推進事業

永野 美紀（福岡市早良保健所長）【新】

⑦グローバルヘルスの保健所機能強化への活用方法確立および開発途上国に対する日本の衛生行政経験の伝達可能性の模索

長谷川麻衣子（長崎県五島保健所長） 【H28-長谷川所長】

⑧保健所情報支援システムの運用

伊東 則彦（北海道紋別保健所長） 【H25-26 緒方所長、H27 藤本所長、H28-伊東所長】

⑨全国保健諸活動10年間のまとめ

藤井 充（山梨県峡東保健所長） 【新】

○保健所メール調査の調査時期等について

平成29年度地域保健総合推進事業全国保健所長会協力事業等では、保健所等を対象とするメール調査が以下のとおり4件実施され、回答率を保つためなるべく調査期間が重複しないよう配慮いただいた。平成28年度から広報担当理事が所長会ホームページにメール調査のページを開設している。

分担事業	調査期間	調査内容（回答方法）	回答率
伊東班	2017/ 8/ 18～9/15	保健所におけるパソコン環境 (Web・Mail・Fax)	57.6%
中本班	2017/9/1～9/27	保健所の地域包括ケアへの関与 (Web・Mail)	39.2%
中原班	2017/9/28～11/2	精神科病院の入院実態、通報対応、地域支援体制 (Mail)	63.2%
中里班	2017/11/27～12/15	結核接触者健診、麻しん対応に関する課題等 (Web・Mail・Fax)	63.6%

○平成30年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業について

平成30年度地域保健総合推進事業 全国保健所長会協力事業については、指定課題を下記の7項目として募集した。指定課題7件、一般課題2件の申請があり、7件の事業を採択した。

- 1 公衆衛生医師に係る人材の確保・育成
- 2 地域包括ケアシステムと地域医療ビジョンの推進
- 3 精神保健福祉の推進
- 4 健康危機管理の推進
- 5 保健所機能の現状と課題
- 6 国際保健の推進
- 7 認知症対策、受動喫煙対策、依存症対策等

○地域保健総合推進事業への若手参加推進について

若手推薦依頼文書を平成29年10月17日に各都道府県会長に発出し(締切り11月30日)、14都道県から27名の推薦があった。

若手推薦名簿については、12月15日の地域保健総合推進事業中間報告会で各分担事業者に情報提供した。

○WHO 保健医療事情調査（ジュネーブ）について

平成 30 年 2 月 18 日（日）から、8 名で調査が実施された。

調査場所 スイス ジュネーブ

調査日程 平成 30 年 2 月 18 日（日）～25 日（日） 8 日間

派遣人員 8 名（下記のとおり）

- ①宇田 英典（鹿児島県伊集院保健所 所長）
- ②山中 朋子（青森県弘前保健所 所長）
- ③田森 啓介（札幌市手稲区保健福祉部 部長）
- ④池田 凡美（千葉県山武保健所 所長）
- ⑤小倉 憲一（富山県高岡厚生センター 次長）
- ⑥宮園 将哉（大阪府富田林保健所 所長）
- ⑦中山 浩二（大阪市保健所 医療安全担当医務主幹）
- ⑧長谷川 麻衣子（長崎県五島保健所 所長）

○日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

全国保健所長会から推薦した石丸康隆氏（山口県健康福祉部医療政策課企画監：推薦時、山口県荻環境保健所 所長）が平成 29 年度（第 27 回）日本公衆衛生学会奨励賞を受賞した。

第 28 回奨励賞（平成 30 年度受賞分）について各ブロック長に推薦依頼したところ、2 名の推薦があった。第 3 回学術担当理事会及び会長、副会長との協議により、1 名を本会として推薦した。

（4）研修担当報告

1）全国保健所長会研修会

1. 日 時：平成 30 年 1 月 29 日（月）・30 日（火）
2. 場 所：タワーホール船堀 小ホール
3. 参加者：保健所長 130 人（参加率 30.1%），その他の行政医師等 47 人 合計 177 人
4. テーマ：世界の公衆衛生を知り，日本に活かす（母子保健対策，精神保健福祉対策，たばこ対策）

2）保健所連携推進会議（8 ブロックにて実施）

1. テーマ

主テーマ 大規模災害時公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ（避難所運営を学ぶ）

副テーマ 各ブロックにおいて自由設定

2. 講演

厚生労働省からの「地域保健の最近の動向」

3. 災害時健康危機管理支援（DHEAT）養成研修（基礎編）とカップリングで実施。

DHEAT 養成研修基礎編は、保健所連携推進会議の後日に 1 日コースで実施。

4. 社会医学系専門医指導医研修の場の提供

5. 参加者 保健所長 130 名（参加率：30.1%）、所長以外の行政医師等 49 名
合計 179 名

6. 保健所連携推進会議の運営会議

平成 29 年 4 月 12 日 本年度事業について

平成 30 年 1 月 25 日 本年度の実施報告と来年度事業について

平成 30 年度事業

1) 全国保健所長会研修会

1. 日時：平成 31 年 1 月 28 日（月），29 日（火）

2. 場所：タワーホール船堀 小ホール

3. テーマ：

2) 保健所連携推進会議

1. 主テーマ 大規模災害時公衆衛生対策（白井班と木脇班と協議にてテーマ決定）

副テーマ（例示）：薬剤耐性（AMR）対策 地域感染症対策ネットワークへの保健所の 役割とは？

主テーマは必ず実施する。

副テーマに関しては、各ブロックの判断で実施の有無や内容を判断する。上記はあくまで例示

2. DHEAT 養成研修基礎編とのカップリングでの実施

3. 社会医学系専門医指導医研修の場の提供

（5） 広報担当報告

1. 全国保健所長会 Web サイト（HP）の管理及び運営

（1）更新作業の委託（委託先：株式会社 医療産業研究所）

H29	更新作業は全部委託とし、内容点検は従来通り広報担当で行った。
H30	引き続き更新作業の委託を継続する。

（2）更新コンテンツ

H29	月に 1 回程度、更新情報のお知らせをメールで送付した。
H30	平成 29 年度と同様に更新を行う予定。

HP 更新状況（平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月）

月	更新コンテンツ（主なもの）
4 月	・医師募集（3）和歌山市、秋田県、横浜市 ・活動ページ 各種情報提コーナーに食品安全の項目を追加し、乳児ボツリヌス症についての注意喚起を掲載
5 月	・医師募集（4）青森県、香川県、長崎県、福岡県 ・平成 29 年度保健所長名簿更新 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより 5 月号 ・保健所数・推移更新 ・専門医制度ニュース ・研究事業報告（地域保健総合推進事業 中里班）
6 月	・医師募集（4）大津市、越谷市、茨城県、寝屋川市 ・保健所行政の施策及び予算に関する要望書

	<ul style="list-style-type: none"> ・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ6月号 ・専門医制度ニュース ・社会医学系専門医制度情報提供 ・サマーセミナーのお知らせ
7月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(3) 西宮市、川口市、愛知県 ・サマーセミナープログラム ・第1回理事会議事録 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ7月号 ・総会・研修会の案内 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・研究事業報告(地域保健総合推進事業 中里班)
8月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(2) 神奈川県、福井県 ・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ8月号 ・役員、委員会名簿訂正 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・研究事業報告(地域保健総合推進事業 石丸班) ・一斉メールによるアンケート調査(会員向け)
9月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(6) 奈良市、越谷市、名古屋市、仙台市、宮崎市、福岡市 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ9月号 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・公衆衛生学会関連情報提供 ・一斉メールによるアンケート調査(会員向け)
10月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(4) 川口市、名古屋市、堺市、川崎市 ・近畿ブロック保健所連携推進会議資料掲載 ・第1回理事会議事録 ・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ10月号
11月	<ul style="list-style-type: none"> ・医師募集(1) 福岡県 ・サマーセミナー報告 ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ11月号 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・研究事業報告(地域保健総合推進事業 平成28年度事報告書)、(永野班) ・一斉メールによるアンケート調査(会員向け)
12月	<ul style="list-style-type: none"> ・総会報告 ・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ12月号 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・地域保健総合推進事業関連集会案内
1月	<ul style="list-style-type: none"> ・会長あいさつ ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ1月号 ・社会医学系専門医制度情報提供
2月	<ul style="list-style-type: none"> ・平成29年度保健所長会研修会報告 ・公衆衛生医師紹介動画

	<ul style="list-style-type: none"> ・雑誌「公衆衛生情報」期待の若手シリーズ2月号 ・社会医学系専門医制度情報提供
3月	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回、第3回理事会報告 ・公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会ページ作成 ・公衆衛生医師募集リーフレット ・雑誌「公衆衛生情報」所長会だより・期待の若手シリーズ3月号 ・社会医学系専門医制度情報提供 ・研究事業報告（地域保健総合推進事業 永野班） ・活動ページに、災害時健康危機管理支援チーム資料・精神保健医療福祉対策掲載

The screenshot shows the website's main page with a navigation menu at the top (01 概要, 02 活動, 03 保健所, 04 リンク, 05 会員名簿). Below the menu is a large banner with a cityscape background. A callout box on the left says: "新規掲載されたものは、新着情報で確認できます" (Newly posted items can be confirmed in the new information section). A callout box on the right says: "会員名簿や理事会議事録などを掲載。要パスワード" (Memberships, council minutes, etc. are posted. Password required). Below the banner is a "TOPICS" section with several news items. A callout box on the left points to the "自治体からの申請に基づき掲載。" (Posted based on applications from municipalities.) callout. A callout box on the right points to the "各項目をクリックすると、該当ページが開きます" (Clicking each item opens the corresponding page.) callout.

(3) 会員名簿の更新について

H29	6月、10月に更新。
H30	4月の人事異動を反映させ、6月に更新予定。 10月の人事異動後にも2回目の更新予定。 会員用パスワードはしばらく変更されていないが、現時点では変更の予定なし。

2. 雑誌「公衆衛生情報」

- ・編集委託先：株式会社 社会保険研究所
- ・編集委員会：月1回開催・編集委員：山中会長
- ・H30年度予定

コンテンツ	掲載	H29年度予定
保健所長会だより	隔月	5月：総合推進事業発表会報告（学術担当） 7月：予算要望書（渉外担当） 9月：総会案内（総会開催地担当） 11月、1月：委員会報告（地域保健の充実強化委員会、健康危機管理委員会、人材確保委員会） 3月：所長会研修会報告（研修担当）
期待の若手シリーズ	毎月	原則リレー形式

- ・所長会HPとの連携
「保健所長会だより」「期待の若手シリーズ」を所長会HPに転載。

Ⅲ. 委員会

1. 地域保健所の充実強化に関する委員会

(1) 29年度の検討項目

1) 地域医療計画と包括ケアの推進

「医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割についての研究事業」班と合同で検討

2) 市区型保健所の機能と役割

「市区型保健所機能の現状と課題に関する調査研究」の結果を踏まえ、設置者別に検討

3) 精神保健福祉法改正への対応

精神保健福祉法の改正の動向を注視し、必要に応じて保健所としての対応等について検討

4) 地域共生社会実現への対応

2. 委員会の開催

第1回委員会：H29年 6月17日 東京 AP 浜松町

第2回委員会：H29年 10月31日 鹿児島市 ホテルリブマックス鹿児島

第3回委員会：H30年 2月25日 東京都 AP 品川

※いずれも、地域保健総合推進事業「医療構想と地域包括ケアの推進における保健所の役割についての研究」班との合同会議

3. 検討内容

(1) 地域医療構想と包括ケアの推進における保健所の役割

1) 医療構想の圏域における保健所の役割

医療計画改定や公立病院新改革プラン、公的医療機関等2025プラン等との関連もあり、病床機能の分化と連携の論議は一定進んでいる。

これまで保健所が地域で果たしてきた役割をベースに、医療構想論議を契機に病床機能の分化に一定の方向が見えてきた。

回復期病床の確保、外来診療や在宅医療・介護の維持拡大、介護医療院等への病床転換と、住民理解の推進が課題。

都道府県あるいは保健所が地域の医療政策を進める役割がさらに求められている。

2) 地域包括ケアの推進についての役割

ア. 県型保健所について

在宅医療・介護連携推進事業には9割の保健所が関与、地域ケア会議、認知症施策の推進、介護保険事業計画にも約半数が関与している。

保健所の市町村支援による地域包括ケアシステム構築への貢献状況の検証が必要。

イ. 市区型保健所について

在宅医療・介護連携推進事業に6割が関与。日頃から医師会、病院など医療関係者と連携する保健所の役割が伺えたが、その他の地域支援事業等は、市区内の担当する他部署主催の会議へ参加する形が多い。

市区型保健所では、保健所の役割は限定的。住民の主体的な介護予防や、多職種連携、認知症対策、救急体制整備などの事業を実施しながら、地域包括ケアシステムの推進への関与が求められる。

(2) 市区型保健所の機能と役割について

報告書としてとりまとめた。

(3) 精神保健福祉法改正への対応

法改正は先送りになったが、措置入院の運用や退院後支援についてのガイドライン作成や保健所における精神保健福祉業務運営要領の見直しを引き続き行っている「精神障害者の地域生活支援を推進する政策研究」班（主任研究者：藤井 千代）から、国の動向等の情報提供を受けるとともに、成果物案への意見だしを行った。

(4) 地域共生社会への対応

H29年2月7日発表の「地域共生社会」の実現に向けて（当面の改革工程）には地域保健との関係が記載されており、健康なまちづくりとの概念整理や地域保健活動における位置づけ等の検討が必要と考えられた。しかし厚労省からは、その後地域保健活動との関連についての発信や動向はなく、29年度委員会での検討は行わなかった。

(5) 70周年記念座談会

平成29年9月10～11日、3テーマについてAP浜松町にて開催。出席者は以下のとおり

①基本指針見直しに込めた思いと地域保健への期待

廣田 洋子氏（前北海道千歳保健所長）、櫃本 真事氏（四国医療産業研究所所長）、中板 育美氏（日本看護協会常任理事）、田上 豊資氏（高知県中央東福祉保健所長）、柳 尚夫氏（兵庫県豊岡保健所長）

②保健所における医療政策への関わり

大江 浩氏（富山県新川厚生センター所長）、櫃本 真事氏（四国医療産業研究所所長）、中板育美氏（日本看護協会常任理事）、田上 豊資氏（高知県中央東福祉保健所長）、逢坂 悟郎氏（兵庫県丹波保健所長）、

③精神障がい者を地域で支えていくための保健所の取り組み

大塚 俊弘氏（国立精神・神経医療研究センター上級専門職）、櫃本 真事氏（四国医療産業研究所所長）、中板 育美氏（日本看護協会常任理事）、田上 豊資氏（高知県中央東福祉保健所長）、柳 尚夫氏（兵庫県豊岡保健所長）

2. 健康危機管理に関する委員会

*委員会の構成

顧問：山中朋子（青森県弘前保健所）、宮崎 親（福岡県北筑後保健所）、

委員：前田秀雄（委員長・渋谷区保健所）、中里栄介（副委員長・佐賀県唐津保健所）、古畑雅一（北海道宗谷総合振興局保健環境部保健行政室）、石井安彦（北海道胆振総合振興局保健環境部苫小牧地域保健室）、永井伸彦（秋田県能代保健所）、石川仁（山形県村上保健所）、加藤浩康（長野県北信保健福祉事務所）、武智浩之（群馬県安中保健福祉事務所）、犬塚君雄（豊橋市豊橋市保健所）、宮園将哉（大阪府富田林保健所）白井千香（枚方市保健所）、松岡宏明（岡山市保健所）、田上豊資（高知県中央東福祉保健事務所）長谷川麻衣子（長崎県島原振興局保健部）、木脇弘二（熊本県県南広域本部保健福祉環境部・八代保健所）”

*委員会が担う役割

- 1) 健康危機管理事業その他の関連する事業と連動した健康危機管理に関する体制の検討
- 2) 保健所における健康危機管理事例の収集および検討
- 3) 全国への情報発信・健康危機発生時の情報共有及び発災自治体保健所支援
- 4) 健康危機管理に関する随時の課題に対する検討及び意見表明
- 5) 広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）及び保健所における受援体制の検討
（地域保健総合推進事業及びDHEAT 研究班と連携）

*委員会の開催

第1回委員会：H29年 4月16日（日）東京工業大学イノベーションセンター

第2回委員会：H29年 12月17日（日）東京 AP 品川

第3回委員会：H30年 3月 4日（日）東京 AP 品川

いずれも、地域保健総合推進事業「広域災害時における公衆衛生支援体制（DHEAT）の普及及び保健所における受援体制の検討事業」班との同日開催

*実施事業

1. 本委員会メーリングリスト（ML）開設に伴う具体的運用方法の検討

平成30年度より保健所長会ML管理運営を当委員会が担当することに伴い、その具体的運営方法について検討した。

☆健康危機発生時

原則：プッシュ型支援は行わない！

手順：中～大規模災害発生時には所長会会長と委員会正副会長で協議し決定。

局地的課題がある場合は各ブロック委員から提案を受けて協議。

- 1) 現地保健所長への支援ML

①保健所長は現地県会長のみMLに参加し、情報連絡ルートを確保する。

②基本的には、県会長からの要請に基づいて、資料、情報提供等の支援を行う。

- 2) DHEAT 支援ML

①現地に派遣されたDHEATリーダーは原則MLに参加する。

②DHEATからの要請に基づいて、資料、情報の提供等の支援を行う

③DHEATに対しては一定程度プッシュ型支援（提案、一方的情報提供）を行う。

④DHEATにすべての提案に回答する義務はなく、取捨選択して対応する。

- 3) 支援側ML

- ① 要請がなくても提案したい情報については、所長会 HP に掲示板を設けて対応する。
- ② 災害からの教訓を生かすために支援側のみが参加するスレッド的な意見交換の場を設ける。

☆平常時

1) 健康危機事例についての情報共有

目的：他の地域には正確に伝わりにくい小規模健康危機発生事例の概要を会員間で情報共有方法：各ブロック委員がブロック内事例を探知し、事例担当保健所長へ報告を要請、事例については年度単位で報告書としてまとめる。

2) 委員会 LINE グループの開設

目的：夜間休日等の公用アドレス不可の際の緊急時対応のため、緊急連絡は LINE グループで対応し、保存が必要な情報はパソコンで対応する。

2. 薬事・食品衛生審議会（食品衛生分科会食中毒部会）へのパブリックコメント提出

大量調理施設衛生管理マニュアル（改定案）に対して、ノロウイルス定期便検査等に関する見解を提出した。

3. 全国保健所長会「70 周年誌」編集への協力

10 年間の活動報告を行うとともに、記念座談会「保健所の健康危機管理発生時対応」を開催した。

4. 事業班との連携・協力

地域保健総合推進事業等との連携のもと、以下の項目を検討した。

- ① DHEAT の定着・普及の促進及び大規模災害時の受援体制の検証
（木脇班、白井班と連携、DMAT 研修ファシリテーター養成を含む）
- ② 新興再興感染症危機管理等についての全国への情報発信
（「新興再興感染症危機管理支援事業班」と連携）

3. 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会

1 委員会の役割

- (1) 社会医学系専門医制度への対応（指導医講習会、情報発信等）
- (2) 都道府県等における公衆衛生医師の確保と育成に関する取組の調査
- (3) 各地域での本庁、大学等との連携の推進

2 委員会の構成

○顧問：宇田英典会長（鹿児島県伊集院）、宮崎親副会長（福岡県北筑後）、
倉橋俊至副会長（荒川区）

○委員：清古愛弓（委員長：台東区）、廣瀬浩美（副委員長：愛媛県宇和島）、
武智浩之（群馬県館林）、宗陽子（長崎県上五島）、人見嘉哲（北海道倶知安）、宮園将哉（大阪府富田林）、田原なるみ（東京都多摩府中）、田中敦子（千代田区）、渡部裕之（東京都西多摩）、
西田敏秀（宮崎市） 顧問・委員 13 名

3 平成 29 年度の取り組み

本委員会は、地域保健総合推進事業の研究事業と連携し、社会医学系専門医制度の都道府県での取組を推

進していく。

(1) 社会医学系専門医制度への対応

A 指導医講習会の実施

◎ブロック別指導医講習会の実施（7か所）、第1回委員会で講師育成

開催日（曜）	ブロック名	開催地	参加人数	講師名
5月26日（金）	東北	山形市	23名	宇田会長
7月20日（木）	東海北陸	名古屋市	44名	宮園所長*
8月3日（木）	東京	市ヶ谷	49名	清古所長
8月31日（木）	北海道	札幌市	49名	宮園所長*
9月21日（木）	九州沖縄	長崎市	36名	宇田会長
10月2日（月）	近畿	大阪市	36名	宮園所長
11月30日（木）	中国四国	松山市	31名	宮園所長*

*白井班DHEAT研修のファシリテーター旅費で対応

◎全国保健所長会研修に合わせた指導医講習会の実施

平成30年1月29日（月）（東京 船堀）参加者数 151名

「行政プログラムに関するシンポジウム」

座長：宇田会長、シンポジスト（千葉県、島根県、宮崎県、東京都）

フロアとの意見交換、更新ルールの説明

B ZENHO 通信の発行（社会医学系専門医制度情報発信）

No.1（6月23日）、No.2・特集号（8月17日）、No.3・特集号（11月25日）、No.4（12月15日）

(2) 都道府県等保健所長会への調査

- ・社会医学系専門医制度に関する自治体の取り組み状況調査の実施（3回目）

平成29年6月23日実施、回答率100%

- ・社会医学系専門医制度の活用状況調査

平成29年9月1日実施、回答率83.7%（41所長会）

(3) 70周年記念座談会実施：平成29年9月9日（土）12時半～15時半

「社会医学系専門医制度を活用した公衆衛生医師の確保と育成について」

4 委員会の開催

(1) 第1回委員会の概要

日時：平成29年6月16日（金）13時10分～14時20分

場所：AP品川アネックス（別館）1階Dルーム

出席者：宇田会長、倉橋副会長、清古、廣瀬、武智、宗、人見、宮園、田原、田中、渡部、西田、他廣瀬班班員

○社会医学系専門医協会の動向

- ・4月末時点で、大学との合同プログラムの含め、27自治体が作成し認定

○社会医学系専門医制度に関する自治体の取り組み状況調査内容の検討

○社会医学系専門医制度の都道府県会長等への情報発信について検討

○指導医講習会の講師育成：宮園所長より、講義30分

社会医学系専門医協会では、加盟団体による講師育成により、講師条件の拡大が確認された。

(2) 第2回委員会の概要

日 時：平成 29 年 10 月 31 日（火）16 時～17 時

場 所：鹿児島市勤労者交流センター7 階第 4 会議室

出席者：清古、廣瀬、武智、宗、宮園、田中、西田、他廣瀬班班員

○社会医学系専門医協会の動向

- ・更新ルール案について

○都道府県保健所長会等会長への調査結果について

○1 月 29 日全国保健所長会研修時の指導医講習会について

(3) 第 3 回委員会の概要

日 時：平成 30 年 1 月 28 日（日）14 時～15 時

場 所：A P 東京八重洲通り T+U 会議室

出席者：宇田会長、宮崎副会長、清古、廣瀬、武智、宗、西田、他廣瀬班班員、厚生労働省健康局健康課中村課長補佐、橋本室長補佐

○専門医・指導医更新ルールへの対応について

- ・全国保健所長会研修会から単位認定を行う。
- ・地方会での単位取得については、調査の予定

○保健所長の指導医登録率について

- ・現在、7 割の保健所長が登録している。
- ・登録料の公費負担をする県が増えている。（今後、調査も検討）
- ・専門研修プログラムは北海道、徳島県、広島県が申請された。

○平成 30 年度ブロック別指導医講習会の実施内容案について

- ・保健所連携推進会議での指導医講習会は全国保健所長会と社会医学系専門医協会との共催と位置付ける。
- ・平成 30 年度は専門医・指導医の更新ルールについて理解する内容とする。
- ・講師は確保育成委員会の委員が行う、東北ブロック、東海北陸は委員不在のブロックなので、今後調整する。

いずれも、地域保健総合推進事業「公衆衛生医師の確保と育成に関する調査及び実践事業」班（分担事業者：廣瀬浩美：副委員長）との合同会議

5 事業班からの報告

(1) 地方自治体における公衆衛生医師職員の確保と育成に関するガイドラインの改訂について

- ・平成 25 年度地域保健総合推進事業（全国保健所長会協力事業）において、平成 26 年 3 月に日本公衆衛生協会・全国保健所長会が発行
現在、厚生労働省ホームページに掲載されている。
- ・社会医学系専門医制度が平成 29 年度から開始されたため、必要な項目を追加したもの
- ・全国保健所長会として、各自治体に配布する予定。厚生労働省からも周知していただく。

(2) 公衆衛生医師募集等の広報用媒体の作成について（レジナビ等用のチラシと動画）

- ・現在、年複数回のレジナビに事業班の班員が参加し、公衆衛生医師の説明と相談を行っている。その際に、配布する A 4 1 枚両面 3 枚折のちらしと放映する動画（県型保健所、市型保健所の紹介）を作成した。
- ・3 月 4 日福岡市、3 月 18 日東京でのレジナビで使用する予定
- ・動画については、全国保健所長会ホームページに掲載していただく予定（広報担当理事に了解済）

IV. 地域ブロック活動報告

【北海道地域ブロック】

1. 平成 29 年度第 1 回総会

日時 平成 29 年 4 月 20 日(木) 14:40～15:30

場所 札幌市 かでる 2・7 520 研修室

1) 報告事項

- ①平成 28 年度事業報告並びに決算報告について
- ②平成 28 年度会計監査報告について
- ③全国保健所長会理事会等の報告について
- ④会務報告について
- ⑤平成 28 年度 叙勲及び表彰等の受賞状況について

2) 協議事項

- ①平成 29 年度事業計画(案)及び予算(案)について、提案があり承認された。
- ②役員退会にともなう補選

会 長 荒田所長

副会長 一色所長(再任)、廣島所長、杉澤所長

監 事 佐々木所長(新任)、斎藤所長

会 計 岩田所長

が、それぞれ承認された。

2. 北海道保健所長会と北海道保健福祉部幹部との意見交換会、懇親会

日時：平成 29 年 4 月 20 日(木)18:30～20:30

場所：ホテル札幌ガーデンパレス 4 階平安

出席者：保健所長会会員 19 名と保健福祉部幹部 28 名

3. 平成 29 年度第 1 回理事会

日時：平成 29 年 7 月 21 日(金) 13:30～16:30

場所：北海道庁 6 階会議室

出席：役員、理事

1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について
- ②各種表彰の推薦状況について
- ③会務報告について
- ④各委員会等からの報告

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について

4. 保健所連携推進会議(北海道ブロック)

日時：平成 29 年 8 月 31 日(木) 9:20～17:00

場所：かでる 2・7 520 研修室

出席：25名

内容：

○挨拶

日本公衆衛生協会理事長 篠崎 英夫 氏
全国保健所長会会長 宇田 英典 氏
北海道保健副支部長 佐藤 敏 氏

○講義

「大綱災害時の公衆衛生活動」

北海道上川保健所長 岡崎 弘行 氏

「地域保健の最近の現状と課題について」

厚生労働省健康局健康課

○講義と演習

講義・演習

「避難所の保健医療衛生支援について考える(入門編)」

和歌山県橋本保健所長 池田 和功 氏

5. 平成29年度第2回総会 TV会議

日時 平成29年10月25日(水) 13:55～

場所 北海道庁及び各(総合)振興局テレビ会議室

1) 報告事項

- ①全国保健所長会総会等の報告について
- ②各種表彰・叙勲の推薦状況について
- ③会務報告について
- ④その他

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について

6. 平成28年度第2回理事会

日時：平成30年1月19日(金) 13:30～16:30

場所：北海道庁

出席 13名

1) 報告事項

- ①全国保健所長会理事会等について
- ②各種表彰の推薦状況について
- ③会務報告について
- ④各委員会等からの報告

2) 協議事項

- ①各地域からの提案事項について
- ②地域保健の課題検討について

産業用大麻に対する厳格且つ慎重な対応等の要望
健康づくり事業計画の作成について

7. 第1回北海道保健所長会研修会

日時：平成30年3月17日（土）14:00～17:10

場所：北農健保会館「特別会議室」 33名出席

内容：

- 全国保健所長会研修会報告（佐久間所長）
- DHEAT養成研修高度編受講報告（村松所長）
- 宮崎県の家きん鳥インフルエンザ対策（宮崎県高鍋保健所長 岩本所長）

8. 北海道保健所長会代表としての活動

5月15日（月）北海道医療計画策定検討チーム会議 所長会3名出席

5月24日（水）北海道食品衛生協会総会 会長出席

6月24日（土）北海道学校保健会 副会長出席

7月1日（土）北海道保健師会研修会、懇談会 会員出席

7月21日（金）北海道地域保健関係職員研修委員会 担当副会長出席

9月7日（木）北海道食品衛生大会 会長代理出席

9月13日（水）北海道難病対策協議会（総医協小委員会） 担当理事出席

10月18日（土）北海道公衆衛生協会評議委員会・総会 役員、会員出席

1月11日（木）総医協第1回慢性腎臓病対策連絡会議 会長代理出席

1月25日（木）平成29年度北海道HTLV-1母子感染対策協議会 担当副会長出席

3月19日（月）平成29年度第2回北海道難病対策協議会（総医協小委員会） 会長代理出席

3月20日（火）精神科救急医療体制連絡調整委員会 担当副会長出席

3月24日（土）北海道学校保健会 第2回評議委員会 会長代理出席

9. 全国保健所長会関係事業

9月1日（金） DHEAT研修（基礎編） 札幌 会員出席

10月30日（月） 全国総会 鹿児島 会長代理出席

10月31日（火） 全国衛生行政研究会総会 鹿児島 会長代理出席、
北海道ブロック幹事出席

12月17日（日） 第2回健康危機管理委員会 東京 2名出席

1月29日（月） 全国保健所長会研修会 東京 2名出席

3月4日（日） 第3回健康危機管理委員会 東京 2名出席

【東北地域ブロック】

1. 第1回理事会

日時 平成29年5月25日（木）14:00～15:10

会場 山形市 山形国際ホテル

出席者 12名（欠席1名）

会長 小杉真吾（秋田県湯沢保健所長）を議長に、次の事項について協議した。

(1)平成29年度総会の運営について

(総会提出議案)

- ① 東北地区保健所長会規約の一部改正(案)
- ② 平成28年度事業報告(案)
- ③ 平成28年度収支決算(案)
- ④ 平成29年度事業計画(案)
- ⑤ 平成29年度収支予算(案)

(2) 総会報告事項

- ① 平成29年度東北地区保健所長会会員名簿について
- ② 平成29年度東北地区保健所長会役員改選について(案)
- ③ 東北地区保健所長会の今後の役員選出について

(3) その他

2. 総会

日時 平成29年5月25日(木) 15:30~17:00

盛岡市 山形市 山形国際ホテル

出席者 18名、委任状20名

来賓祝辞 山形県健康福祉部 武田啓子部長

(1) 報告事項

- ① 平成29年度東北地区保健所長会の会員名簿について
- ② 平成29年度東北地区保健所長会の役員改選について
- ③ 東北地区保健所長会の今後の役員選出について

(2) 議事

開催県の山形県庄内保健所 石川仁所長を議長に選出して議事が進められ、次の議案がいずれも原案どおり承認された。

- ① 東北地区保健所長会規約の一部改正(案)
- ② 平成28年度事業報告(案)
- ② 平成28年度収支決算(案)
- ③ 平成29年度事業計画(案)
- ④ 平成29年度収支予算(案)

(3) その他(情報提供)

- ① 全国保健所長会の動向について
- ② 麻しん集団感染における保健所の対応について(山形県)
- ③ 高病原性鳥インフルエンザ発生時における保健所の対応について(宮城県)

3. 「東北ブロック保健所連携推進会議」

日時 平成29年5月26日(金) 10:00~17:15

会場 山形市医師会館

参加者 総参加者数 64名

テーマ

- ① 大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ(避難所運営を学ぶ)

②大規模災害時の保健医療復興連絡組織の立ち上げについて（ADROの活動から学ぶ）

[特別講演]「地域保健の最近の動向」

講師 海老名 英治 厚生労働省健康局総務課 課長補佐

座長 山中 朋子 青森県弘前保健所長

[講義]「避難所の保健医療衛生支援について考える（入門編）」

講師 池田 和功 和歌山県橋本保健所長

座長 永井 伸彦 秋田県秋田中央／能代保健所長

[演習]「避難所の保健医療衛生支援について、演習を通じて理解を深める」

講師 池田 和功 和歌山県橋本保健所長

進行 永井 伸彦 秋田県秋田中央／能代保健所長

[講義]「熊本地震における阿蘇保健所の活動」

講師 服部 希世子 熊本県阿蘇保健所長

座長 石川 仁 山形県庄内保健所長

[総括]

宇田 英典 全国保健所長会会長

(進行担当 小椋真吾 秋田県湯沢保健所長)

4. 第2回理事会

日時 平成30年2月16日（金）15:00～17:10

会場 青森市 アップルパレス青森

出席者 10名（欠席3名）

会長 小椋真吾（秋田県湯沢保健所長）を議長に、次の事項について協議した。

(1) 報告事項

「保健所連携推進会議」に係る運営会議について

全国保健所長会の動向について

(2) 協議事項

① 平成29年度事業報告(案)及び収支決算(案)（見込み）について

② 平成30年度事業計画(案)及び収支予算(案)（見込み）について

③ 平成30年度東北ブロック保健所連携推進会議（地域保健研究会）の協議テーマについて

④ 各縣市からの協議議題について

⑤ その他

【関東甲信越静地域ブロック】

1. 総会

日時：平成29年7月7日（金）10:00～11:30

場所：ワークピア横浜（横浜市中区）

出席者：会員94名のうち、出席57名、委任状25名

1) 開会挨拶 関東甲信越静ブロック保健所長会会長 長岡 正（神奈川県保健所長会会長）

2) 来賓挨拶 神奈川県保健福祉局長 武井政二

3) 議 事： 議長 神奈川県保健所長会会長 長岡 正

(1) 議案第 1 号

①平成 28 年度収支決算（案）及び平成 29 年度収支予算（案）について

(2) 議案第 2 号

①医師確保の現状と各県の取組みについて（提案：千葉県）

②医療機関における輸入麻疹への対応について（提案：茨城県）

③災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）創設を視野に入れた受援態勢構築に向けた準備について（提案：山梨県）

(3) その他

次回開催は茨城県

2. 保健所連携推進会議

日 時：平成 29 年 7 月 7 日（金）13：00～17：10

場 所：ワークピア横浜（横浜市中区）

参加者：77 名（会員 58 名、その他 19 名）

1) 主催者挨拶 日本公衆衛生協会理事長 篠崎英夫

2) 趣旨説明 全国保健所長会会長 宇田英典

3) 特別講演： 講師 厚生労働省健康局長 福島靖正

演題 『地域保健の最近の現状と課題』

4) 講義と演習： 講師 和歌山県橋本保健所長 池田和功

テーマ： 大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ（避難所運営を学ぶ）

5) 総括 全国保健所長会会長 宇田英典

3. 意見交換会

日 時：平成 29 年 7 月 7 日（金）17：30～19：30

場 所：ワークピア横浜（横浜市中区）

参加者：21 名

来賓 神奈川県保健福祉局技監（地域包括ケア担当）兼保健医療部長 中澤よう子

全国保健所長会会長 宇田英典

4. 会長等会議

日 時：平成 30 年 1 月 29 日（月）10：30～11：30

場 所：タワーホール船堀

出席者：10 人（所長）3 人（事務局）

1) 議題

(1) 平成 29 年度事業報告について

(2) 平成 29 年度決算報告について

(3) 平成 30 年度事業計画（案）について

(4) 平成 30 年度予算（案）について

(5) 平成 30 年度役員（案）について

(6) 「地域災害医療対策会議について」（埼玉県）

(7) 意見交換・その他

日本公衆衛生学会奨励賞の推薦について

【東京地域ブロック】(会員数 計 31 人：特別区 23 人、東京都 6 人、八王子市 1 人、町田市 1 人)

1. 総会

1) 日時・会場：平成 29 年 4 月 20 日 (木) 於 いきいきプラザ一番町カスケードホール

2) 出席者：出席 20 人、委任状 11 人 (欠席 11 人)

3) 議事

(1) 平成 28 年度事業報告：承認

(2) 平成 28 年度決算報告、会計監査報告：承認

(3) 平成 29 年度事業計画：承認

(4) 平成 29 年度予算：承認

(5) 役員選出 会長 高橋 (新宿区)

副会長 田原 (多摩府中)

庶務幹事 佐藤 (豊島区池袋)、大久保 (多摩小平)

会計 石原 (北区)、小竹 (南多摩)

監事 中西 (葛飾区)、早川 (多摩立川)

(6) 全国保健所長会役員選出

理事 特別区：高橋 (新宿区) 東京都：田原 (多摩府中)

代議員 特別区：高橋 (新宿区)、田中 (千代田)、石原 (文京)、
倉橋 (台東)、中西 (葛飾区)

東京都：田原 (多摩府中)、渡部 (西多摩)、広松 (町田)

4) 新会員紹介：阿部敦子 (港区みなと)、伊津野孝 (目黒区)、

小竹桃子 (南多摩)、小林信之 (島しょ)

2. 研修会

1) 講演会

日時：平成 29 年 4 月 20 日 (木) 於 いきいきプラザ一番町カスケードホール

演題：「保健医療介護における ICT のこれから」

講師：京都大学大学院 社会健康医学系専攻 専攻長 中山健夫 教授

参加者：会員 21 人、その他 10 人 計 31 人

2) 東京保健所長会研修

日時：平成 29 年 5 月 18 日 (木) 於 都庁第 1 本庁舎 103 会議室

演題：「公衆衛生今昔」

講師：平成 28 年度退職保健所長 細川えみ子氏、城所敏英氏

参加者：45 人

3) 平成 29 年度東京ブロック保健所連携推進会議

日時：平成 29 年 8 月 3 日 (木) 於 アルカディア市ヶ谷

テーマ：「大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ」

特別講演「地域保健の最近の現状と課題」 厚生労働省 福田祐典健康局長
講義 「災害時のメンタルヘルス」
「大災害時の公衆衛生対策 ～避難所運営を学ぶ～」

参加者：会員 25人、その他 15人、計 40人

4) 指導医講習会

日時：平成28年5月18日（木） 於 都庁第1本庁舎103会議室

テーマ：「社会医学家専門医制度およびTOKYOプログラムの概要について」

講師： 専門医・指導医認定委員会 委員長 清古愛弓氏（台東保健所長）

参加者：50人

3. 懇親会

1) 日時：平成29年5月18日（木）午後7時

場所：小田急ホテルセンチュリーサザンタワー 21階 イーストルーム

参加者：保健所長22人、退職保健所長2人、来賓14人、計38人

退職者：細川えみ子（前 八王子市保健所長）、城所敏英（前 島しょ保健所長）

新会員：阿部敦子（港区みなと）、伊津野孝（目黒区）、小竹桃子（南多摩）

2) 日時：平成29年11月8日（水）午後7時

場所：ハイアットリージェンシー東京「平安」

参加者：49人（OB・OG24人、現役25人）

【東海北陸地域ブロック】

1. 第1回役員会

日時：平成29年5月26日（金）13:30～15:30

場所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 11階 1106会議室

出席者：15名

議題

- (1) 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会役員について
- (2) 全国保健所長会からの情報について
- (3) 東海北陸ブロック保健所長会規約改正について
- (4) 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会総会について
- (5) 平成29年度地域保健総合推進事業保健所連携推進会議について

2. 第2回役員会

日時：平成29年7月20日（木） 10:00～10:30

場所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 12階 1206会議室

出席者：15名

議題

(1) 平成29年度 東海北陸ブロック保健所長会総会等について

3. 総 会

日 時：平成29年7月20日（木） 10：45～11：05

場 所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 12階 1201会議室

出席者：51名

議 題

- (1) 平成28年度東海北陸ブロック保健所長会事業報告及び収支報告について
- (2) 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会事業計画(案)について
- (3) 東海北陸ブロック保健所長会規約改正（案）について

4. 保健所連携推進会議

日 時：平成29年7月20日（木） 11：20～17：05

場 所：愛知県名古屋市中村区 愛知県産業労働センター 12階 1201会議室

参加者：会員51名、その他43名

テーマ：大災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ

趣 旨：保健所長が最近の地域保健の現状と課題を学び、大規模災害時の公衆衛生対策について
保健所間の連携を深め児施設における準備を進める。

プログラム

(1) 開催挨拶

主催者挨拶	日本公衆衛生協会理事長	篠崎英夫（代理田谷事務局長）
趣旨説明	全国保健所長会会長	宇田英典
開催市挨拶	名古屋市健康福祉局長	杉山 勝

(2) 特別講演

演題	「地域保健の最近の現状と課題」	
講師	厚生労働省健康局健康課長	正林督章
座長	三重県津保健所長	中山 治

(3) ランチョンセミナー

社会医学系専門医 指導医研修会		
講師	大阪府富田林保健所長	宮園将哉

(4) 講義・演習

大規模災害時の公衆衛生対策 初動体制から次のステップへ（避難所運営を学ぶ）		
講師	和歌山県橋本保健所長	池田和功

(5) 総 括

全国保健所長会会長	宇田英典
-----------	------

(6) 閉会挨拶

東海北陸ブロック保健所長会会長	中山 治
-----------------	------

5. 第3回役員会

日 時：平成30年2月23日（金） 13：30～15：30

場 所：富山県富山市 富山県民共生センター「サンフォルテ」研修室303

出席者：13名

議 題

- (1) 平成29年度東海北陸ブロック保健所長会の事業報告及び決算について
- (2) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会の事業計画（案）について
- (3) 平成30年度東海北陸ブロック保健所長会の総会の開催について
- (4) 全国保健所長会理事会の報告について

【近畿地域ブロック】

1. 平成29年度第1回役員会

- (1) 日時 平成29年4月14日（金）13:30～15:30
- (2) 場所 大阪市 大阪市保健所
- (3) 議事
 - ① 役員交代について
 - ② 平成28年度収支決算（案）及び平成29年度収支予算（案）について
 - ③ 第69回近畿保健所長会総会について
 - ④ その他

2. 第69回近畿保健所長会総会

- (1) 日時 平成29年5月24日（水）13:00～16:30
- (2) 場所 大阪市立大学医学部医学情報センター（あべのメディックス6F）
- (3) 内容

<表彰>（平成28年5月26日開催の第55回近畿公衆衛生学会演題より選考）

- ◆ 新宮・東牟婁圏域における緊急時の精神科医療体制の現状と課題について
（和歌山県新宮保健所）
- ◆ 薬局等と連携した結核患者療養支援事業について
（兵庫県伊丹健康福祉事務所）
- ◆ 此花区における大腸がん検診受診率向上を目指した取り組みの検討
（大阪市此花区健康福祉センター、大阪市保健所管理課）

<議事>

- ① 平成28年度事業報告及び収支決算報告（案）について
- ② 監査報告について
- ③ 平成29年度事業計画（案）及び収支予算（案）について
- ④ 役員交代について（報告）
- ⑤ 基調講演「災害時公衆衛生のすすめ」（大阪府八尾保健所長）
- ⑥ 提案議題
 - ・ 「乳幼児健診事業における課題について」
（大阪市保健所）
 - ・ 「医療事故に伴う医療監視の実施について」
（神戸市保健所）
 - ・ （追加発言）「近畿府県保健所 I G R A 調査結果」（奈良県保健所長会）。

3. 平成29年度近畿保健所長会連絡協議会（近畿ブロック保健所連携推進会議）

(1) 日時 平成29年10月2日(月) 10:00~16:00

(2) 場所 プリムローズ大阪

(3) 内容

◆特別講演 地域保健の最近の現状と課題

講師 厚生労働省健康局総務課 課長補佐 海老名英治

座長 鹿児島県伊集院保健所長 宇田英典

◆講義 薬剤耐性菌の拡散から考える保健所における薬剤耐性(AMR)対策のあり方

講師 大阪大学大学院 医学系研究科 感染制御学講座 講師/

大阪大学医学部附属病院 感染制御部 講師 明田幸宏

座長 大阪府八尾保健所 高山佳洋

避難所の保健医療衛生支援について考える(入門編)

講師 和歌山県橋本保健所 所長 池田和功

座長 滋賀県彦根保健所長 勝山和明

4. 平成29年度第2回役員会

(1) 日時 平成29年10月2日(月) 12:00~

(2) 場所 プリムローズ大阪 2階(羽衣西)

(3) 内容

<議事>

① 平成30年度近畿保健所会長表彰論文の審査について

② その他

5. 平成29年度第3回役員会

(1) 日時 平成30年2月21日(水) 14:00~

(2) 場所 大阪市保健所 10階

(3) 内容

<議事>

① 第70回近畿保健所長会総会の提案議題について

② 第70回近畿保健所長会総会の運営について

③ 書籍の購入について(報告)

④ 平成29年度事業報告、決算報告見込について

⑤ 平成30年度事業計画、収支予算編成について

⑥ その他

【中国・四国地域ブロック】

理事会

日時:平成29年7月28日(金) 13:00~16:00

場所:サン・ピーチOKAYAMA(岡山市)

議題:

1 中四国ブロック保健所長会総会(愛媛県開催)について

日時:平成29年11月30日(木) 13:00~13:20

場所:愛媛県松山市、ホテルマイステイズ松山

(1) 平成28年度事業実施報告ならびに収支決算書(案)について

(2) 平成29年度事業実施計画(案)ならびに収支予算(案)について

(3) 会計監査について

(4) その他

2. 総会の付随事業（地域保健総合推進事業保健所連携推進会議など）について、役割分担などの協議

場 所：愛媛県松山市、ホテルマイステイズ松山

1 1 月 3 0 日（木）：社会医学系専門医制度指導医講習会
：地域保健総合推進事業保健所連携推進会議

1 2 月 1 日（金）：DHEAT研修（基礎編）

3. その他

- (1) 開催通知と出欠回答について

上記各会議の主催者と宛先が異なるため、混乱が起きやすい。
各県保健所長会でとりまとめて回答することとした。

- (2) ファシリテーター候補者の選考について

DHEAT研修（基礎編）のファシリテーター候補者の選考の周知

- (3) 感染症について情報交換

2 総会

日 時：平成29年11月30日（木）午後1時00分から1時20分

場 所：愛媛県松山市、ホテルマイステイズ松山

○議題：(1) 平成28年度事業実施報告ならびに収支決算（案）について

(2) 監査報告

(3) 平成29年度事業実施計画（案）ならびに収支予算（案）について

(4) 次期開催県あいさつ（島根県）

○付随事業

1 1 月 3 0 日（木）

(1) 社会医学系専門医制度指導医研修会（講師：大阪府富田林保健所長 宮園将哉）

(2) 地域保健総合推進事業保健所連携推進会議

(ア) 特別講演「地域保健の最近の動向」（厚生労働省健康局健康課地域保健推進専門官 知念希和）

(イ) 講義・演習「避難所の保健医療衛生支援について考える（入門編）」（和歌山県橋本保健所長 池田和功）

1 2 月 1 日（金）

災害時健康危機管理支援チーム（DHEAT）養成研修（基礎編）

講義：災害対応の法的根拠、

演習：災害時の保健所危機管理体制の構築、避難所運営・対応、被災地の情報の
収集と評価について

【九州地域ブロック】

1. 第1回理事会

日 時：平成29年7月20日（木）12:30～13:30

場 所：ニューウェルシティ宮崎（宮崎市）

出席者：理事11名、監事1名

議 題

- ① 平成28年度事業報告および決算（案）
② 平成29年度事業計画及び予算（案）

- ③ 平成 30 年度事業計画及び予算（案）
- ④ 平成 30・31 年度の総会・理事会の開催地
- ⑤ ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて
- ⑥ 平成 29 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告
- ⑦ 各県・市から総会への提出議題
- ⑧ その他
 - ・保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について
 - ・全国保健所長会長等の推薦について

2. 総会

日 時：平成 29 年 7 月 20 日（木）14:00～17:00

場 所：ニューウェルシティ宮崎（宮崎市）

出席者：23 名

議 事

- ① 平成 28 年度事業報告および決算案：承認
- ② 平成 29 年度事業計画及び予算案：承認
- ③ 平成 30 年度事業計画及び予算：承認
- ④ 平成 30・31 年度の総会・理事会の開催地：承認
- ⑤ ブロック会長と全国理事会の持ち回りについて：承認
- ⑥ 平成 29 年度全国保健所長会第 1 回理事会報告
- ⑦ 検討議題
 - ①各県・市の DHEAT に関する対応状況について
 - ②県版 DHEAT の設置状況、研修・訓練の状況及び関係資料について
 - ③地域医療構想調整会議の進捗状況と保健所の役割、専門部会の設置状況・内容について
 - ④結核医療従事者研修会について
 - ⑤精神保健福祉法改正による「措置入院患者が退院後に医療等の継続的な支援を確実に受けられる仕組みの整備」の取組について
 - ⑥民泊における保健所の対応について
 - ⑦各県の専門医認定プログラムの概要、専攻医の申請・研修の状況、県の財政的支援について
 - ⑧その他
 - ・保健所連携推進会議（九州ブロック）の開催について
 - ・全国保健所長会長等の推薦について

3. 研修会

日 時：平成 29 年 7 月 20 日（木）10:00～12:00

場 所：ニューウェルシティ宮崎（宮崎市）

出席者：会員 25 名、会員外 20 名

講演 1：「わが国における食品由来寄生虫症」

講師 宮崎大学医学部感染症学講座 寄生虫学分野教授 丸山治彦先生

講演 2：「日向神話における『みそぎ』と日本人の信仰について」

講師 宮崎県立看護大学 教授 大館真晴先生

4. 保健所連携推進会議

日 時：平成 29 年 9 月 21 日（木）10:30～16:00

場 所：長崎市図書館多目的ホール（長崎市）

出席者：会員 39 名、会員外 4 名

特別講演：「地域保険の最新の現状と課題」

講師 厚生労働省健康局健康課地域保健推進専門官 知念 希和

講 義：大規模災害時の公衆衛生対策

初動体制から次のステップへ（避難所運営を学ぶ）

講師 和歌山県橋本保健所長 池田 和功

演 習：大規模災害時の公衆衛生対策について、演習を通じて理解を深める

講師 和歌山県橋本保健所長 池田 和功

総 括：全国保健所長会 会長 宇田 英典

5. 第 2 回理事会

日 時：平成 30 年 1 月 18 日（木）15:30～18:00

場 所：ヒルトン沖縄北谷リゾート（沖縄県中頭郡北谷町）

出席者：理事 9 名、事務局 1 名、開催県事務局 1 名

議 題

- (1) 平成 29 年度決算見込みについて
- (2) 平成 30 年度事業計画（案）について
- (3) 平成 31 年度事業計画（案）について
- (4) 平成 31 年度予算（案）について
- (5) 平成 30 年度保健所連携推進会議について
- (6) 平成 30 年度役員について
- (7) 当面の課題（各県からの提出議題）について
- (8) その他

【指定都市部会】（20 都市 41 保健所）

第 74 回全国保健所長会指定都市部会保健所長会議

1. 会議

日 時 平成 29 年 7 月 27 日（木）14:00～17:00

場 所 ホテルセンチュリー静岡（静岡市駿河区）

出席者 20 都市 22 保健所長（代理を含む）

挨 拶 静岡市保健福祉長寿局保健衛生医療部 羽根田信人部長

指定都市部会 加治正行会長（静岡市保健所長）

議 事 議長 加治正行所長（静岡市保健所長）

（1）議題

- ① HACCP の制度化に向けた養成者の確保について
- ② 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律第 23 条による警察官通報への対応について

(2) 承り事項

- ① 公衆衛生医師の確保（募集・PR）等について
- ② 難病相談支援センター設置について
- ③ BCG 予防接種の実施方法について
- ④ 保健所や区等の地域保健の体制について
- ⑤ いわゆる「認知症カフェ」の取り扱いについて
- ⑥ 病院立入（看護部門）の体制について

2. 施設視察

日 時 平成 29 年 7 月 28 日（金）9:30～12:00
場 所 静岡市城東保健福祉エリア（静岡市葵区）
講 演 静岡県立総合病院災害医療センター顧問
NPO 法人 災害・医療・町づくり理事長 安田 清医師
「静岡で実施している市民を巻き込んだ災害医療訓練」
視 察 静岡市城東保健福祉エリア各施設

【政令市部会】

1. 部会構成員（平成 29 年 4 月 1 日現在）

- ・中核市 48 市
- ・政令市 6 市 ※茅ヶ崎市が新規加入
- ・保健所数 54（各市 1 保健所）

2. 活動報告

- (1) 平成 28 年度決算・事業報告及び平成 29 年度予算・事業計画の承認（書面審議）
承認については、9 月 25 日付で会員市へ報告

(2) 総会

日時 : 2017 年（平成 29 年）10 月 29 日（日）

会場 : 鹿児島 東急 R E I ホテル

出席者 : 44 人（来賓 全国保健所長会会長）

議事 : (1) 要領の改正について

(2) 平成 30 年度役員及び理事の選出について

(3) 会員提案議題について

議題 1 国のがん検診推進事業の中で、大腸がん検診の無料クーポン事業が、平成 27 年度で終了したことに伴う、他市の大腸がん検診の取り組みについて

議題 2 胃内視鏡検査の課題について

議題 3 多剤耐性菌への対応について

議題 4 大規模災害時の保健所本部機能について

議題 5 措置入院者の退院後の医療等の継続的な支援の仕組みの導入について
（精神障害者支援地域協議会等）

議題 6 保健所における歯科医師の配置について

議題 7 新生児聴覚検査の公費助成について

- (3) 政令市保健所間における調査等の実施

- ア 保健所長による表彰制度について（旭川市）
- イ 医療行政に係る組織体制について（郡山市）
- ウ 地域医療情報連携ネットワークシステムの導入について（大分市）
- エ 災害時における医薬品の備蓄について（西宮市）
- オ 無床診療所への医療法 25 条 1 項に基づく立入検査の実施について（長野市）
- カ 権限委譲についてのアンケート（宇都宮市）
- キ 保健所運営協議会についてのアンケート（小樽市）
- ク 新型インフルエンザ等対策業務継続計画（BCP）の策定について（豊橋市）
- ケ 保健所・保健センターにおける医師の勤務等について（東大阪市）
- コ 中核市等における性感染症検査手数料の取扱について（川越市）
- サ 一次救急診療所（休日夜間急病診療所）スタッフの賃金単価等について（金沢市）
- シ 施術所の違法広告に対する指導状況調査（長野市）
- ス 不妊専門相談センター事業の実施について（郡山市）
- セ 難病対策に係る事務移譲の実施状況調査について（青森市）
- ソ 第 4 世代 H I V スクリーニング検査試薬による H I V 検査実施体制に係る調査について（宇都宮市）
- タ 「救急医療体制の確保」及び「医療人材の確保」に関する事業の実施状況について（高松市）
- チ 健康診査に関する調査について（福山市）
- ツ 二次救急医療体制におけるドクターカーの取扱い状況について（宇都宮市）
- テ 許可の取消し等の処分に係る内規等について（高松市）
- ト 3 歳児健康診査における視力検査について（宮崎市）
- ナ 「休日救急歯科診療事業」及び「障がい者歯科診療事業」に関する調査について（いわき市）
- ニ 救急医療に関する予算及び大学等からの診療応援に関する調査について（福山市）
- ヌ 感染症対策に係る各種マニュアルの策定に関する調査について（越谷市）
- ネ 夜間休日救急診療所の診療時間等について（鹿児島市）
- ノ 非常勤医師等医療従事者の報酬等単価について（宇都宮市）
- ハ 診療放射線技師等に関する調査について（呉市）
- ヒ 住宅宿泊事業法について（宇都宮市）
- フ 幼児健康診査の実施状況について（福山市）
- ヘ 調剤薬局における休日当番制について（久留米市）
- ホ 看護師等養成所に対する補助金等の交付について（福山市）
- マ 各種手数料の金額及び料金引き上げ予定等について（郡山市）
- ミ 医療法人以外の法人による診療所の開設について（尼崎市）

【特別区部会】（会員数 特別区 2 3 人）

1. 年次総会

- 1) 日時・会場：平成 29 年 4 月 20 日（木） 於 千代田区いきいきプラザ一番町カスケードホール
- 2) 出席者 14 人 委任状 8 人（欠席 9 人）
- 3) 議事
 - (1) 平成 28 年度事業報告 : 承認

(2) 平成 29 年度事業計画 : 承認

(3) 役員選出 会長 高橋 (新宿区) 副会長 清古 (台東)

ブロック幹事: (1) 田中 (千代田区) (2) 石原 (北区) (3) 渡邊 (大田区)
(4) 佐藤 (豊島区) (5) 中西 (葛飾区)

2. 研修会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催 (東京地域ブロック報告を参照)

3. 懇親会

東京地域ブロックとして東京都保健所長会と合同開催 (東京地域ブロック報告を参照)

4. 定例会 (定例開催: 特別区保健衛生主管部長会終了後)

平成 29 年 4 月 6 日 於: 東京区政会館

- (1) 平成 29 年度特別区・東京保健所長会総会、講演会、懇親会、年会費等について
- (2) 各会議体への委員推薦 (保健所長会分) について
- (3) 社会医学系専門医について (TOKYO プログラム条件付き認定)

5 月 11 日 於: 東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について
(TOKYO 通信、TOKYO プログラム推進委員会設置、5 月指導医講習会)
- (2) 東京保健所長会退会者名簿作成と交流会の実施について
- (3) 東京保健所長会研修「公衆衛生今昔」について
- (4) 全国保健所長会会長表彰等の推薦依頼について

6 月 1 日 於: 東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について (TOKYO 通信、TOKYO プログラム推進委員会委員就任依頼)
- (2) 全国保健所長会第 1 回理事会報告、会長候補者の推薦、推薦委員会について

7 月 6 日 於: 東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について
(TOKYO プログラム管理委員会・推進委員会報告、8 月専門医・指導医講習会)
- (2) 保健所連携推進会議 (東京ブロック) および DHEAT 研修会について
- (3) 全国保健所長会 70 周年記念事業について
- (4) 受動喫煙の防止対策を強化・実現するための署名活動について

9 月 7 日 於: 東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について
(TOKYO プログラム推進委員会報告、服務について、8 月 3 日指導医講習会報告など)
- (2) 東京保健所長会懇親会 (OB/OG を含む) の 11 月 8 日開催について
- (3) 全国保健所長会第 2 回理事会報告
(会長表彰、要望書、研修会、会長推薦委員会、次回総会、70 周年記念事業など)

10 月 5 日 於: 東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について
(専攻医 3 名追加、基本プログラム、副分野としての保健所研修モデル案など)
- (2) 全国保健所長会総会について

11 月 9 日 於: 台東保健所

- (1) 社会医学系専門医制度について

(TOKYO プログラム推進委員会報告)

(2) 全国保健所長会総会報告

(会長・役員選出、70周年記念切手、記念講演・シンポジウム報告など)

12月7日 於：台東保健所

- (1) 社会医学系専門医制度について (TOKYO 通信、ZENHO 通信、1月29日指導医講習会について)
- (2) 東京保健所長会懇親会・名簿管理について
- (3) 全国保健所長会研修1月29.30日について

1月11日 於：東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について (TOKYO プログラム推進委員会報告、更新ルールなど)
- (2) 東京保健所長会総会・講演会について (講師の検討)

2月1日 於：台東保健所

- (1) 東京2020オリンピックパラリンピック期間中の医務室の開設について
- (2) 社会医学系専門医制度について (TOKYO 通信、30年度指導医講習会について)
- (3) 東京保健所長会総会講演会の演題・講師について
- (4) 退職保健所長講演会について

3月1日 於：東京区政会館

- (1) 社会医学系専門医制度について
(TOKYO プログラム推進委員会報告、都内医科大学との意見交換会報告)
- (2) 全国保健所長会第3回理事会報告 (厚労省からの情報提供、母子保健奨励賞の募集ほか)

【総務：別紙1】

平成30年3月31日現在

	役員	
会長	鹿児島県伊集院保健所	宇田 英典
副会長	青森県弘前保健所	山中 朋子
〃	荒川区保健所	倉橋 俊至
〃	福岡県北筑後保健所	宮崎 親
	鹿児島県始良保健所（平成29年10月30日まで）	揚松 龍治
〃	福島県北保健所（平成29年10月31日から）	加藤 清司
理事	北海道岩見沢保健所	荒田 吉彦
〃	秋田県湯沢保健所	小椋 真吾
〃	山形県庄内保健所	石川 仁
〃	埼玉県春日部保健所	原 繁
〃	神奈川県厚木保健所	長岡 正
〃	茨城県水戸保健所	土井 幹雄
〃	東京都多摩府中保健所	田原 なるみ
〃	三重県津保健所	中山 治
〃	石川県能登中部保健所	南 陸男
〃	滋賀県彦根保健所	勝山 和明
〃	和歌山県湯浅保健所	松本 政信
〃	鳥取県倉吉保健所	吉田 良平
〃	香川県中讃保健所	小倉 永子
〃	長崎県県央保健所	藤田 利枝
〃	熊本県八代保健所	木脇 弘二
〃	静岡県保健所	加治 正行
〃	浜松市保健所	西原 信彦
〃	福山市保健所	田中 知徳
〃	盛岡市保健所	高橋 清実
〃	新宿区保健所	高橋 郁美
〃	山梨県峡東保健所	藤井 充
〃	大阪府富田林保健所	宮園 将哉
〃	大分県東部保健所	内田 勝彦
〃	いわき市保健所	新家 利一
〃	福岡市早良保健所	永野 美紀
監事	奈良県中和保健所	山田 全啓
	横須賀市保健所	小林 利彰
	文京区文京保健所	石原 浩

後援等の依頼一覧(平成29年4～平成30年3月)

(1)後援依頼等

名称	機関名	開催日時・場所	備考
第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会後援名義の使用について(お願い)	公益社団法人日本精神保健福祉士協会 会長 柏木一恵 第53回公益社団法人日本精神保健福祉士協会全国大会 第16回日本精神保健福祉士学会学術集会全国大会長・学術集会長 平 則男	平成29年9月15日(金)～16日(土) ギャランキープ大阪(大阪国際会議場)	
ノロウイルス食中毒予防強化期間に対する後援名義の使用について(依頼)	公益社団法人日本食品衛生協会 理事長 鞆飼良平	平成29年10月1日～平成30年2月28日(水)	
平成29年度社会厚生事業「保健活動助成」後援名義の使用許可及び応募に関するご支援のご依頼について	一般財団法人 千代田健康開発事業団 代表理事 深田 幹雄		
リカバリー全国フォーラム2017～リカバリー リカバリー全国フォーラムとコンポの10年 ～「支援サービスの《見える化》とリカバリー」の先に 私たちがめざすもの～ ご後援のお願い(ご依頼)	認定特定非営利活動法人地域精神保健福祉機構 代表理事 大嶋 巖	日時:平成29年8月25日(金)～26日(土) 場所:帝京平成大学池袋キャンパス・本館	
第38回全国歯科保健大会について	厚生労働省医政局歯科保健課	日時:平成29年11月11日(土)12:30～16:45 場所:富山県民会館	
「第10回全国精神保健福祉家族大会岡山大会」後援名義使用許可	公益社団法人 全国精神保健福祉会連合会 理事長 本條 義和	日時:平成29年10月19日(木)～20日(金) 場所:倉敷市芸文館	
第三十八回全国歯科保健大会ご案内	厚生労働省 富山県 富山市 日本歯科医師会 富山県歯科医師会	日時:平成29年11月11日(土)12:30～16:45 場所:富山県民会館	
多目的コホート研究班平成28年度半研究会議	多目的コホート研究班 主任研究者・津金昌一郎(国立研究開発法人・国立がん研究センター・社会と健康研究センター・センター長)	日時:平成29年10月12日(木)13:00～16:00 場所:国立研究開発法人 国立がん研究センター 研究棟1階 大会議室	
アートとトークによる多様性尊重の社会づくり展	(社)全国精神保健福祉連絡協議会	日時:平成29年12月2日(土)～17日(日) 10:00～17:00 場所:ミューザ川崎シンフォニーホール企画展示室	
第23回日本集団災害医学会総会・学術集会	東京大学医学部救急科学教室第23回日本集団災害医学会総会・学術集会事務局 株ドゥ・コンベンション	日時:平成30年2月1日(木)～3日(土) 場所:パシフィコ横浜	
子供の虹情報研究センター平成29年度運営委員会	社会福祉法人横浜博萌会 子供の虹情報研究センター事務局	日時:平成29年11月13日(月)14:00～16:30 場所:法曹会館(千代田区)	
公益社団法人日本看護協会 創立70周年記念式典及び祝賀会	公益社団法人日本看護協会	日時:平成29年11月20日(月) 15:00～17:00 記念式典 17:30～19:00 祝賀会 場所:東京プリンスホテル二階 鳳凰の間	
平成29年度食品衛生功労者・食品衛生優良施設表彰式	公益社団法人日本食品衛生協会 日本食品衛生共済共同組合	日時:平成29年10月26日(木)10:00～11:30 場所:明治座	
みんなねっとフォーラム2017 後援名義等使用許可	公益社団法人全国精神保健福祉連合会	日時:平成30年3月2日(金)9:00～16:00 場所:帝京平成ダイタク・沖永記念ホール	
第3回救急災害医療対策委員会	日本医師会地域医療第1課	日時:平成29年12月15日(金)14:30～17:00 場所:日医会館6階談話室	
第42回全国精神保健福祉業務研修会における講演会名義のしよについて	全国精神保健福祉相談会	日時:平成30年2月3日(土)10:00～16:30 平成30年2月4日(日)9:15～15:30 場所:横浜市社会福祉センター	
健康日21推進全国連絡協議会・幹事会	公益財団法人健康・体力づくり事業財団	日時:平成30年1月24日(水)10:00～ 場所:公益社団法人日本栄養士会6階会議室	
子どもの自殺防止のための施策に関するアンケート調査の依頼	健やか親子21推進協議会		
第17回健やか親子21推進協議会総会及びテーマグループ別ミーティングの開催	健やか親子22推進協議会	日時:平成30年2月28日(水)14:30～16:00 場所:中央区立日本橋社会教育会館8階ホール	
日本歯科医師会公開フォーラム 「他職種による母子保健の推進～歯科からの提案～」講師依頼	公益社団法人日本歯科医師会	日時:平成30年5月20日(日)13:00～16:50 場所:歯科医師会館1階大会議室	

(2)会議(主なものだけ掲載)

名称	機関名	開催日時・場所	出席者
第26回幹事会の開催について	健康日本21推進全国連絡協議会	平成29年6月21日(水)10:00～ TKP浜松町味覚糖UHA館カンファレンスルーム4B	欠席
平成29年度 日本看護協会 通常総会並びに全国職能別交流集会へのご臨席について	公益社団法人 日本看護協会 会長 坂本 すが	日時:平成29年6月7日(水)9:30～17:15 8日(木)9:30～16:00 会場:幕張メッセ 幕張イベントホール	宇田先生出席
感染症教育コンソーシアムコアメンバー	国立研究開発法人国利値国際医療研究センター 理事長 国土 典宏	発令日～平成31年6月30日	福岡市早良保健所 永野美紀
「子供の虐待防止推進全国フォーラムinこうち」～子供たちのきらめく未来のために～	厚生労働省	日時:平成29年10月28日(土)13:30～16:30 場所:高知市文化プラザかるぼーと 日時:平成29年10月29日(日)9:15～12:20 場所:高知会館(分科会、全体会、閉会式) 高知共済会館(分科会) 高知人権啓発センター(分科会)	
平成29年度全国食品衛生社員研修会 平成29年度全国食品衛生監視員研修会	平成29年度全国食品衛生監視員協議会事務局 厚生労働省	研修会日時:平成29年10月26日(木)～27日(金)10:00～17:00 研修会会場:銀座プロッサム	足立区:寺西所長出席
第20回児童虐待防止対策協議会	厚生労働省子どもの家庭局	日時:平成29年11月22日(水)13:30～15:30 場所:厚生労働省18階 専用第22会議室	倉橋先生出席

(3)その他

名称	機関名		
第69回近畿保健所長会総会への祝電について(依頼)	近畿保健所長会 会長 勝山 和明	日時:平成29年5月24日(水)13:00～ 場所:大阪市立大学医学部医学情報センターホール	
AMR臨床リファレンスセンター(AMRCRC)感染症教育コンソーシアムコアメンバー就任の依頼について	国立研究開発法人 国立国際医療研究センター 理事長 国土 典弘	発令日～平成31年6月30日 福岡市 永野先生	
企画部会 委員の選任について	健康日本21推進全国連絡協議会 会長 下光 輝一		
「子供の虐待防止推進全国フォーラムinこうち」～子供たちのきらめく未来のために～	厚生労働省	日時:平成29年10月28日(土)13:30～16:30 場所:高知市文化プラザかるぼーと 日時:平成29年10月29日(日)9:15～12:20 場所:高知会館(分科会、全体会、閉会式) 高知共済会館(分科会) 高知人権啓発センター(分科会)	
平成29年度全国食品衛生社員研修会平成29年度全	平成29年度全国食品衛生監視員協議会事務局 厚生労働省	研修会日時:平成29年10月26日(木)～27日(金)10:00～17:00 研修会会場:銀座プロッサム	
第20回児童虐待防止対策協議会	厚生労働省子どもの家庭局	日時:平成29年11月22日(水)13:30～15:30 場所:厚生労働省18階 専用第22会議室	
2018年度「児童福祉週間」への協力	厚生労働省子どもの家庭局子育て支援課		
データヘルス時代の母子保健健康情報の利活用に関する検討会	厚生労働省子どもの家庭局母子保健課		
全国保健所長会「70周年記念誌」への祝辞依頼	日本医師会・世界医師会 会長 横倉 義武		

平成29年度 収入支出決算（案）（前年度決算比較）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	28年度決算額	29年度決算額	増減額	備 考
〔収入の部〕				
会 費	7,200,000	7,215,000	15,000	@15,000×481
諸 収 入	294,181	5,027,372	4,733,191	
受取利息等	25	43	18	
総会費残金	294,156	772,773	478,617	第74回総会費残金、通帳解約利息
70周年記念事業負担金等	0	4,254,556	4,254,556	記念切手:@820×2634 70周年記念誌:@5,000×419
繰 入 金	800,000	0	-800,000	
前 年 度 繰 越 金	845,974	1,531,734	685,760	
計	9,140,155	13,774,106	4,633,951	
〔支出の部〕				
事 業 費	2,281,699	7,091,349	4,809,650	
研 修 会 費	450,316	516,539	66,223	資料印刷代
調 査 研 究 費	202,325	211,125	8,800	コピー代
資 料 作 成 費	573,318	481,161	-92,157	総会資料、要望書
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	350,000	221,000	-129,000	HP管理費
旅 費	55,740	115,548	59,808	事務局総会等出席旅費（鹿児島県）／会長師長会総会交通費
70周年記念対応費	100,000	4,995,976	4,895,976	記念切手、70周年記念誌等
会 議 費	1,114,622	1,086,567	-28,055	
総 会 費	1,083,260	1,059,540	-23,720	会場借上費、講師交通費等
理 事 会 費	31,362	27,027	-4,335	会議費等
委 員 会 費	0	0	0	
地域ブロック・部会活動費	491,000	492,000	1,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	
需 用 費	321,100	282,952	-38,148	
使 用 料	0	0	0	
通 信 費	262,580	195,720	-66,860	振込手数料、電話・切手代等
消 耗 品 費	0	0	0	封筒等
雑 費	58,520	87,232	28,712	名刺、備品等
予 備 費	0	0	0	
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	7,708,421	12,452,868	4,744,447	
次 年 度 繰 越 金	1,431,734	1,321,238	-110,496	

平成29年度 収入支出決算（案）（当年度予算比較）

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	29年度当初予算額	29年度決算額	増減額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,200,000	7,215,000	15,000	@15,000×481
諸 収 入	1,000	5,027,372	5,026,372	
受取利息等	1,000	43	-957	
総会費残金	0	772,773	772,773	第74回総会費残金、通帳解約利息
70周年記念事業負担金等	0	4,254,556	4,254,556	記念切手:@820×2634 70周年記念誌:@5,000×419
繰 入 金	800,000	0	-800,000	
前年度繰越金	575,974	1,531,734	955,760	
計	8,576,974	13,774,106	5,197,132	
[支出の部]				
事 業 費	2,400,000	7,091,349	4,691,349	
研 修 会 費	400,000	516,539	116,539	資料印刷代
調 査 研 究 費	400,000	211,125	-188,875	コピー代
資 料 作 成 費	500,000	481,161	-18,839	総会資料、要望書
表 彰 費	550,000	550,000	0	表彰者記念品、記念写真等
情 報 管 理 費	350,000	221,000	-129,000	HP管理費
旅 費	100,000	115,548	15,548	事務局総会等出席旅費（鹿児島県）／会長師長会総会交通費
70周年記念対応費	100,000	4,995,976	4,895,976	記念切手、70周年記念誌等
会 議 費	1,420,000	1,086,567	-333,433	
総 会 費	1,000,000	1,059,540	59,540	会場借上費、講師交通費等
理 事 会 費	320,000	27,027	-292,973	会議費等
委 員 会 費	100,000	0	-100,000	
地域ブロック・部会活動費	491,000	492,000	1,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	
需 用 費	340,000	282,952	-57,048	
使 用 料	20,000	0	-20,000	
通 信 費	250,000	195,720	-54,280	振込手数料、電話・切手代等
消 耗 品 費	30,000	0	-30,000	封筒等
雑 費	40,000	87,232	47,232	名刺、備品等
予 備 費	425,974	0	-425,974	
繰 出 金	0	0	0	
支 出 合 計	8,576,974	12,452,868	3,875,894	
次年度繰越金	0	1,321,238	1,321,238	

2. 特別会計の部
運用資金積立金

単位：円

科 目	29年度当初予算額	29年度決算額	比較増減額	備 考
[収入の部]				
繰越金	1,332,245	1,332,245	0	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	12	-988	利息
計	1,333,245	1,332,257	-988	
[支出の部]				
繰出金	800,000	0	-800,000	
予備費	533,245	1,332,257	799,012	
計	1,333,245	1,332,257	-988	

財産目録（案）

平成30年4月1日現在

単位：円

科 目	金 額
I 資産の部	
1. 流動資産	
預 金	
(一般会計)	
普通預金	1,321,238
郵便振替貯金	0
(運用資金積立金)	
普通預金	1,332,257
流動資産合計	
資 産 合 計	2,653,495
II 負債の部	
流動負債	
未払い金	0
負 債 合 計	0
III 正味財産の部	
正味財産	1,321,238
運用資金積立金	1,332,257
正味財産合計	2,653,495
負債および正味財産合計	2,653,495

平成29年度事業報告及び収入支出決算の
監査報告書

平成29年度における全国保健所長会の事業について事業報告を
もとに監査するとともに、本会の決算について会計帳簿、証票書
類、預金通帳等に基づき監査したところ、事業が適正に行われ、
収入支出に誤りなく、事業目的に従い適正に処理されており、期
末貸借対照表及び財産目録のとおり資産が管理されていることを
確認したので報告します。

平成30年 5月 2日

監 事

文京区文京保健所長
石 原 浩



監 事

京都府南丹保健所長
廣 畑 弘



監 事

高槻市保健所長
森 定 一 稔



平成30年度補正予算(案)

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	30年度予算額	補正予算額	30年度補正後予算額	備 考
[収入の部]				
会 費	7,215,000	-180,000	7,035,000	保健所数12か所減による (481→469)
諸 収 入	1,000	0	1,000	
受 取 利 息 等	1,000	0	1,000	
総 会 費 残 金	0	0	0	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	445,734	875,504	1,321,238	
計	7,661,734	695,504	8,357,238	
[支出の部]				
事 業 費	2,300,000	167,716	2,467,716	
研 修 会 費	400,000	0	400,000	
調 査 研 究 費	400,000	0	400,000	
資 料 作 成 費	500,000	100,000	600,000	社会医学系専門医指導医講習会資料
表 彰 費	550,000		550,000	
情 報 管 理 費	350,000		350,000	
メーリングリスト関係費	0	67,716	67,716	
旅 費	100,000	0	100,000	
70周年記念対応費	0	0	0	
会 議 費	1,040,000	0	1,040,000	
総 会 費	1,000,000	0	1,000,000	
理 事 会 費	30,000	0	30,000	
委 員 会 費	10,000	0	10,000	
地域ブロック・部会活動	491,000	-4,000	487,000	保健所数12か所減による
業 務 委 託 費	3,500,000	0	3,500,000	
需 用 費	320,000	0	320,000	
使 用 料	10,000	0	10,000	
通 信 費	250,000	0	250,000	
消 耗 品 費	30,000	0	30,000	
雑 費	30,000	0	30,000	
予 備 費	10,734	531,788	542,522	
繰り出し金	0	0	0	
計	7,661,734	695,504	8,357,238	

第3号議案

平成31年度事業計画(案)

1. 会議の開催
 - (1) 総会 第76回全国保健所長会総会を開催する。
開催地：高知県高知市 10月21日(月)
 - (2) 理事会 年3回開催する。
2. 保健所長会研修会の開催
3. 委員会活動
4. 地域ブロック活動
各地域ブロックにおいて会議の開催、調査研究等を実施する。
5. 部会活動
各部会において会議の開催、調査研究を実施する。
6. 調査研究
保健所長会として必要な調査研究を実施する。
7. 要望活動
保健所行政の施策等を推進するため、国に対し必要な要望をおこなう。
8. 表彰
保健所事業功労者の表彰を行う。
9. その他
 - (1) 全国保健所長会ホームページの運営および情報・資料の提供
 - (2) 全国保健所長会活動等のニュースの掲載(公衆衛生情報)
 - (3) 関係団体との連絡調整
 - (4) その他本会の目的を達成するために必要な事項

平成31年度収入支出予算(案)

1. 一般会計の部

単位：円

科 目	31年度予算額	30年度予算額	増減	備 考
[収入の部]				
会 費	7,035,000	7,215,000	-180,000	15,000×469=7,035,000
諸 収 入	951,000	1,000	950,000	
受 取 利 息 等	1,000	1,000	0	
総 会 負 担 金	950,000	0	950,000	5,000×190=950,000
総 会 費 残 金	0	0	0	
繰 入 金	0	0	0	
前 年 度 繰 越 金	531,788	445,734	86,054	
計	8,517,788	7,661,734	856,054	
[支出の部]				
事 業 費	1,768,000	2,300,000	-532,000	
研 修 会 費	400,000	400,000	0	
調 査 研 究 費	400,000	400,000	0	委員会調査費等
資 料 作 成 費	500,000	500,000	0	要望書等
表 彰 費	0	550,000	-550,000	表彰記念品・記念写真等
情 報 管 理 費	350,000	350,000	0	ホームページ管理費等
メーリングリスト関係費	68,000	0	68,000	
旅 費	50,000	100,000	-50,000	看護協会総会出席旅費等
総 会 費	1,800,000	0	1,800,000	
会 場 費	1,000,000	0	1,000,000	会場借上げ費等
総 会 会 議 費	100,000	0	100,000	
印 刷 費	300,000	0	300,000	
通 信 費	50,000	0	50,000	
消 耗 品 費	100,000	0	100,000	
議 事 録 作 成 費	100,000	0	100,000	
旅 費	50,000	0	50,000	事務局旅費
雑 費	50,000	0	50,000	
表 彰 費	550,000	0	550,000	
会 場 費	50,000	0	50,000	
記 念 品 費	220,000	0	220,000	
記 念 写 真 費	82,500	0	82,500	
印 刷 費	50,000	0	50,000	
通 信 費	45,000	0	45,000	
消 耗 品 費	80,000	0	80,000	
雑 費	22,500	0	22,500	

会 議 費	40,000	1,040,000	-1,000,000	
総 会 費	0	1,000,000	-1,000,000	会場借上げ費等
理 事 会 費	30,000	30,000	0	
委 員 会 費	10,000	10,000	0	
地域ブロック・部会活動費	487,000	491,000	-4,000	
業 務 委 託 費	3,500,000	3,500,000	0	日本公衆衛生協会
需 用 費	320,000	320,000	0	
使 用 料	10,000	10,000	0	会議室使用料
通 信 費	250,000	250,000	0	郵便料・電話料
消 耗 品 費	30,000	30,000	0	封筒等
雑 費	30,000	30,000	0	慶弔費、名刺等
予 備 費	52,788	10,734	42,054	
繰り出し金	0	0	0	
計	8,517,788	7,661,734	856,054	

2. 特別会計の部

運用資金積立金

単位：円

科目	31年度予算額	30年度予算額	増減	備考
[収入の部]				
繰越金	1,332,257	534,226	798,031	
繰入金	0	0	0	
諸収入	1,000	1,000	0	利息等
計	1,333,257	535,226	798,031	
[支出の部]				
繰出金	0	0	0	
予備費	1,333,257	535,226	798,031	
計	1,333,257	535,226	798,031	

全国保健所長会会則の一部改正（案）

1 名誉会員について

第14条第4項に資格の喪失についての条項を追加

第14条 4 名誉会員は次の各号の一に該当する場合は名誉会員の資格を失う。

- 一 本人より辞退の申し出があったとき
- 二 死亡したとき
- 三 会員としてふさわしくない行為により除名処分を受けたとき

2 理事会における役員以外の出席

第18条第4項を1項繰り下げ、第18条第4項として「議長は、必要と認めるときは、関係者に出席を求めることができる。」を追加

3 その他

第16条第3項、第18条第3項の「意志表示」は「意思表示」に修正

4 施行日

附則

この会則は、平成30年10月23日から施行する。

全国保健所長会会則（改正案）新旧対照表

改正案	現行
<p>第1条～第13条 略</p> <p>第14条第1項～第3項 同右</p> <p><u>4 名誉会員は次の各号の一に該当する場合は名誉会員の資格を失う。</u></p> <p>一 <u>本人より辞退の申し出があったとき</u></p> <p>二 <u>死亡したとき</u></p> <p>三 <u>会員としてふさわしくない行為により除名処分を受けたとき</u></p> <p>第15条 略</p> <p>第16条第1項～第2項 略</p> <p>3 総会は、会員の過半数が出席しなければ議事を開き、議決することができない。ただし、あらかじめ通知された事項について、書面で<u>意思表示</u>したものは出席者とみなす。</p> <p>第16条第4項 略</p> <p>第18条第1項～第2項 略</p> <p>3 理事会は、理事会構成員の過半数が出席しなければ議事を開き議決することができない。ただし、あらかじめ通知された事項について、書面で<u>意思表示</u>したものは出席者とみなす。</p> <p><u>4 議長は、必要と認めるときは、役員以外の者に出席を求めることができる。</u></p> <p><u>5 議事は、理事会構成員の過半数によって決し、可否同数の時は議長が決する。</u></p> <p><u>附則</u></p> <p><u>この会則は、平成30年10月23日から施行する。</u></p>	<p>第1条～第13条 略</p> <p>第14条 本会に、名誉会員を置くことができる。</p> <p>2 名誉会員は、別に定める規程により、理事会において承認された者とする。</p> <p>3 名誉会員は、総会に出席して意見を述べることができる。</p> <p>第15条 略</p> <p>第16条第1項～第2項 略</p> <p>3 総会は、会員の過半数が出席しなければ議事を開き、議決することができない。ただし、あらかじめ通知された事項について、書面で<u>意志表示</u>したものは出席者とみなす。</p> <p>第16条第4項 略</p> <p>第18条第1項～第2項 略</p> <p>3 理事会は、理事会構成員の過半数が出席しなければ議事を開き議決することができない。ただし、あらかじめ通知された事項について、書面で<u>意志表示</u>したものは出席者とみなす。</p> <p><u>4 議事は、出席者の過半数によって決し、可否同数の時は議長が決する。</u></p>

平成30年度 名誉会員の推戴について

1. 宮川 隆美（みやかわ たかよし）

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成18年4月1日～30年3月31日（12年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成20年4月1日～25年3月31日（4年）

2. 遠藤 幸男（えんどう ゆきお）

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成19年4月1日～平成29年3月31日（10年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成20年4月1日～平成29年3月31日（9年）

〔全国保健所長会委員等歴〕

平成25年4月1日～平成27年3月 全国保健所長会健康危機管理に関する委員会委員

3. 益子 まり（ましこ まり）

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成14年4月1日～27年3月31日（13年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成21年4月1日～25年3月31日（4年）

〔全国保健所長会委員等歴〕

平成21年7月 厚生科学審議会疾病対策部会難病対策委員会委員

平成23年6月 薬事・食品衛生審議会食品衛生分科会食中毒部会委員

平成24年9月 社会保障審議会児童部会小児慢性特定疾患児への支援の在り方に関する専門部会委員

4. 中西 好子（なかにし よしこ）

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成15年4月1日～21年3月31日（6年）

平成23年4月1日～30年3月31日（7年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成16年4月1日～21年3月31日（5年）

〔全国保健所長会委員等歴〕

平成13年9月～21年4月 厚生科学審議会専門委員疾病対策部会委員

平成18年9月～19年3月 公衆衛生医師の育成確保のための環境整備評価委員会

平成18年9月～19年3月 厚生労働科学研究費補助金企画運営委員会

5. 宇田 英典（うだ ひでのり）

〔全国保健所長会代議員歴〕

平成4年4月1日～平成6年3月31日（2年）

平成13年4月1日～29年3月31日（16年）

〔全国保健所長会役員（理事）歴〕

平成4年4月1日～6年3月31日（2年）

平成13年4月1日～平成24年3月31日（11年）

平成24年4月1日～平成26年3月31日（2年・副会長）

平成26年4月1日～平成30年3月31日（4年・会長）

〔全国保健所長会委員等歴〕

* 地域保健の充実強化委員会

平成20年4月1日～平成24年3月31日（4年）

* 地域保健の充実強化委員会（顧問）

平成24年4月1日～平成27年3月31日（3年）

* 健康危機管理に関する委員会（顧問）

平成26年4月1日～平成27年3月31日（1年）

平成28年4月1日～平成29年3月31日（1年）

* 公衆衛生医師の確保と育成に関する委員会（顧問）

平成29年4月1日～平成30年3月31日（1年）

全国保健所長会会則（抜粋）

第14条 本会に名誉会員を置くことができる。

2 名誉会員は、別に定める規程により、理事会において承認された者とする。

3 名誉会員は、総会に出席して意見を述べることができる。

全国保健所長会会則に基づく規程（抜粋）

第12条 会則第14条に定める名誉会員は、次の各号の1つに該当し、都道府県市区保健所長会や部会から推薦があった者とする。

一 会長の職にあった者

二 役員及び代議員等の職を10年以上勤めた者

三 その他本会の発展に特に功労があり、都道府県市区保健所長会や部会から推薦があった者